

## 目 次

I. 総括研究報告	
効果的かつ有効性の高い集団精神療法の施行と普及および効果検証のための研究- 1 藤澤大介	
II. 分担研究報告	
1. 集団認知行動療法の研修体制の確立と研修効果の測定に関する研究----- 11 藤澤大介 久我弘典	
2. うつ病に対する集団認知行動療法の 実践者マニュアルの開発と RCT の二次解析----- 18 菊地俊暁 佐藤泰憲 (資料) うつの集団認知行動療法実践者マニュアル (ページ番号: 資料-1~資料-120)	
3. 医療者に対するマインドフルネス療法基礎ワークショップ(Teaching Foundation) の実施可能性、研修資材の開発に関する研究----- 26 佐渡充洋	
4. 双極症への短期集団認知行動療法プログラムの開発に関する研究----- 31 岡田佳詠	
5. 不安症および併存疾患に対する認知行動療法の統一プロトコルによる集団療法と 強迫症に対する集団認知行動療法の実証研究----- 36 伊藤正哉	
6. 精神症へのリカバリーを目指す集団認知行動療法の 実施可能性の検討に関する研究----- 40 耕野敏樹	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表----- 45	